

パソコンいわくら教室新聞

Windows8も発売されてしまふたち、「この間に」と買い換えた方もおられるでしょう。XPパソコンをお持ちの方、サポートがあと1年です。

XPのサポート終了とは？

今回のサポートとは、購入店で購入時に交わした故障等によるサポート（3年間は無償で修理します、など）とは異なり、パソコン内部の基本ソフト（以下「OS」）のサポートのことです。

今回話題となっているのは、マイクロソフト社が2001年から製造販売しているOS「WINDOWS XP」のサポートです。

XP搭載のパソコンは、08年頃には出荷も終えていますので、それ以降にパソコンを購入されている場合は、今回は関係ありません。XPのサポートは14年4月に終了します。

ちなみに、VISTAは17年4月、**7は20年1月、8は23年1月まで**、それぞれサポートされる予定です。製造メーカーのマイクロソフト社がそのように決めていらっしゃるから、致し方ありません。

サポートがどのように行われているかは、特に意識することもないかも知れません。時々電源を切ろうとして、「電源を切らないでください！」などメッセージが表示されることがなかつたでしょうか。その時にOSの更新処理が行われています。このような処理は、インターネット回線を通じて、マイクロソフト社から更新データが送信され、それを受けてパソコンが自動で更新処理を行なうようになっています。それでは、どのような更新を行なっているのでしょうか。OSに安全上の問題やウイルスに対する対応などがある度にこの処理が行われます。

サポート期間が過ぎると、このような処理が行われなくなります。セキュリティ上、**安全ではないパソコン**、ということになってしまいます。使えなくなる、という訳ではありませんが、インターネットも使わない、データのやり取りも行わない、という使い方なら問題ないかもしれません。



対応方法は？

サポートが終了するということは、もうセキュリティ上の更新処理が行われない、ということになります。XPパソコンについて、更新処理を行うなどのような方法もありません。

対応としては、パソコンの買い換えしかありません。また、古いプリンタやスキャナなどを使用している場合は、それらも買い換える必要があるでしょう。（新しいパソコン（OS）では、古い機器に対応していないことがあります）また、インストールして使用していたソフトも同様です。また、インターネット上のサービスもXPには対応していないものが出ています。

新しいパソコン、プリンタなどの周辺機器、ソフトの、買い換え時期かもしれません。新しいパソコン、プリンタなどの周辺機器、ソフトの、買い換え時期かもしれません。

新しいパソコンの購入を決めたら、さて、どんな機種を買いましょう。今まで通りWINDOWSパソコンにするもよし、Macにしてみるもよし、で

（作成したデータ等の互換性はあります。）



買い替え時の注意点

8を買うなら「タッチ操作ができる機種なのかどうか」を確認しましよう。タッチ操作が基本の8ですが、ディスプレイが対応していないとマウスでの操作となります。ご注意を。

店頭に並ぶのは8がほとんどですが、まだ7も選べます。お店やメーカーサイトを確認してみましょう。

Next Month